

YA21225

年度	配当	区分	科目名	担当教員	回数	単位
2021	前期	発展	税法会計	斎藤享	15	2

授業の目的

会計・税務の専門職業人としては会計理論と税務を有機的に結びつけて理解することが肝要である。種々の税法と会計とを一体化して解説し、大企業、中小企業、その他の組織等の種々の具体的な会計処理、決算書の表示、申告書の記載等実践的な面にも言及する。

授業の到達目標

机上の空論でもなく、実務一辺倒でもない、会計と税の知見、それを有機的に結びつけて総合的にバランスのとれた実務的な合理的な処理判断が出来る能力の習得を目指す。

履修条件

簿記会計の基礎知識は必要。税務については初学者でも理解できるようにその都度所要の解説を行う。

授業計画

回	授業内容	日程
1	企業の三つの儲けの内容とその関係性、会計上の決算処理と申告業務の関連、青色申告・白色申告、損金経理、確定決算、申告調整、別表四の仕組み等について解説。	4月7日(水) ⑤19:30-21:00
2	収益・費用の認識と益金・損金の把握. 大法人と中小法人の会計と税務について。	4月14日(水) ⑤19:30-21:00
3	公正処理基準の捉え方、トライアングル体制について。	4月21日(水) ⑤19:30-21:00
4	源泉税、法人税その他の税金の会計処理の仕方による決算処理と開示について。	4月28日(水) ⑤19:30-21:00
5	消費税の意義、税込処理と税抜処理、処理の仕方による違いについて。	5月12日(水) ⑤19:30-21:00
6	消費税の税額計算と未払消費税等の処理について。	5月19日(水) ⑤19:30-21:00
7	固定資産の取得、減価償却、除却・売却について。	5月26日(水) ⑤19:30-21:00
8	固定資産の有姿除却、圧縮記帳、固定資産税等について。	6月2日(水) ⑤19:30-21:00
9	引当金の会計上・税務上の取扱い、貸倒引当金と貸倒処理について。	6月9日(水) ⑤19:30-21:00
10	その他の引当金について。	6月16日(水) ⑤19:30-21:00
11	リース取引について。	6月23日(水) ⑤19:30-21:00
12	寄附金と子会社支援損について。	6月30日(水) ⑤19:30-21:00
13	事業承継税制について。	7月7日(水) ⑤19:30-21:00
14	その他税務会計にける諸論点について。	7月14日(水) ⑤19:30-21:00
15	財務会計と税法会計と管理会計（財務分析）について。	7月21日(水) ⑤19:30-21:00
試験	レポート	

使用教科書／評価方法等

教科書	適宜レジュメを配布する
参考書	
評価方法	期末レポート60%、出席を含む授業への貢献度など40%。
その他	